

報道関係者各位

令和5年2月27日

ウズベキスタン共和国リシタン地方からの 近畿職業能力開発大学校京都校留学について

ウズベキスタン共和国リシタン地方政府との産業技術人材育成交流の一環として、リシタン地方から新たに3名が近畿職業能力開発大学校京都校に留学することになりましたので、お知らせいたします。

1 令和5年度留学生（姓・名の順）

(1) アブディエフ・マラット

生年月日：2004年12月19日 18歳

(2) アブドゥコディオフ・テムルベック

生年月日：2004年12月28日 18歳

(3) アンヴァロフ・オリフホン

生年月日：2003年9月26日 19歳



※3名ともリシタン地方にある日本語学校「Noriko学級」で日本語を学習。

2 来日日程（予定）

3月27日（月）ウズベキスタン・タシケント発 仁川経由

3月28日（火）関西着、舞鶴市へ移動

4月5日（水）近畿職業能力開発大学校京都校入校式出席

※来日後に舞鶴市長表敬訪問を予定しており、詳細が決まり次第、お知らせします。

3 参考

(1) 近畿職業能力開発大学校京都校留学生

令和4年度から、舞鶴市とリシタン地方との人材育成交流に関する覚書に基づく留学1期生として、ウズベキスタン人3名が近畿職業能力開発大学校京都校に在学中です。

(2) Noriko学級

ウズベキスタン共和国の東部にあるリシタン地方で、無償で運営されている日本語学校。1999年に建設機械大手コマツのエンジニアだった大崎重勝さんが退職金を元手に妻の紀子さんと開いたもの。大崎さんの死後、ナジロフ・ガニシエルさんが校長に就き今に至る。現在、Noriko学級では約50人の生徒たちが、日本に行くことを夢見て日本語学習に励んでいます。



SDGs 未来都市

舞鶴市産業振興部産業創造室みなと振興・国際交流課
〒625-8555 舞鶴市字北吸 1044
TEL:0773-66-1037、FAX:0773-62-9891
E-mail:minato@city.maizuru.lg.jp